

遮断部の形状確認

地震時の 通電火災 を抑制するために

ピオマ感震ブレーカー

の設置を進めましょう！

【お問い合わせ先】

この動画は、ピオマ感震ブレーカーの取り付けに関する動画です。
ご不明な点等あれば、下記までお問い合わせください。

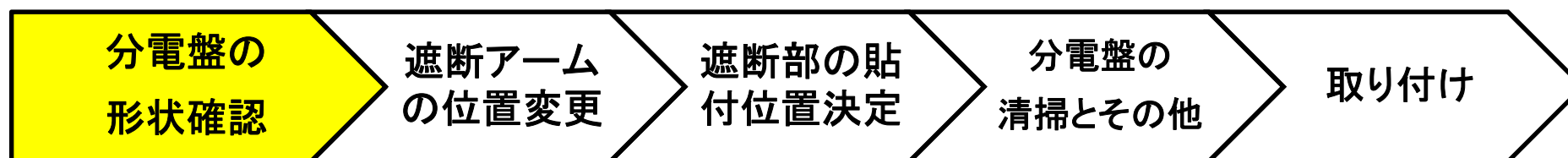
株式会社生方製作所 ピオマ係
フリーダイヤル(0120-279-170)
※土日祝を除く(9:00～17:00)

【注意】

各ご家庭の分電盤は、高い位置に取り付けられていることが多いです。
設置を行う際には、周りと安全に十分に配慮をして設置を行ってください。



【分電盤（漏電ブレーカー）の形状確認】



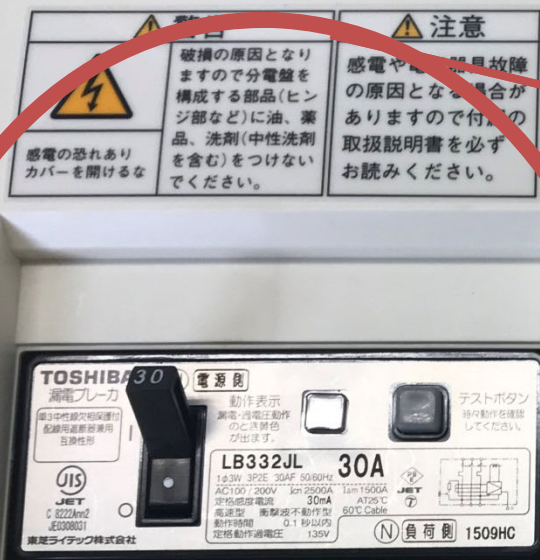
分電盤の
形状確認

遮断アーム
の位置変更

遮断部の貼
付位置決定

分電盤の
清掃とその他

取り付け



遮断部の設置可否の確認をするために必ず分電盤の漏電ブレーカーの周辺を見てください。このとき、主幹ブレーカーと漏電ブレーカーを間違わないよう注意しつつ御家庭の分電盤の形状を確認してください。
※地域によっては「主幹」のない分電盤もあります。

分電盤の
形状確認

遮断アーム
の位置変更

遮断部の貼
付位置決定

分電盤の
清掃とその他

取り付け



タイプ
A

漏電ブレーカーが分電盤より奥まっいてレバーが出ているタイプを
タイプAとします。※後程タイプ別の説明となりますので御自身でタイプを覚えてください

分電盤の
形状確認

遮断アーム
の位置変更

遮断部の貼
付位置決定

分電盤の
清掃とその他

取り付け



設置イメージ

タイプ
B

漏電ブレーカーは、分電盤と同じ面でレバーが出ているタイプを
タイプBとします。※後程タイプ別の説明となりますので御自身でタイプを覚えてください

分電盤の
形状確認

遮断アーム
の位置変更

遮断部の貼
付位置決定

分電盤の
清掃とその他

取り付け

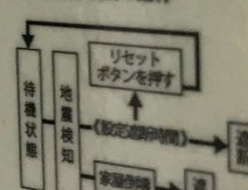
スペースがない！



設置イメージ

感震リレーの動作概要

●地震を検知後の動作



■動作確認

- テストボタンを押してください。
- ① 電源確認 押すとランプ点灯
 - ② 地震検知動作 (基本動作) ランプ点滅まで押す
 - ③ 倒壊時動作 主幹漏電ブレーカが遮断するまで押す

■設定記録

※チェックを付けてください。

温度 遮断時間

5 秒 6 秒

タイプ

C

漏電ブレーカーは分電盤と同じ面で、下部に遮断部を取り付ける
スペースがないタイプをタイプCとします。※後程タイプ別の説明となりますので
御自身でタイプを覚えてください

分電盤の
形状確認

遮断アーム
の位置変更

遮断部の貼
付位置決定

分電盤の
清掃とその他

取り付け



設置イメージ

タイプ

D

漏電ブレーカーは、分電盤と同じ面でレバーが出ていないタイプをタイプDとします。※後程タイプ別の説明となりますので御自身でタイプを覚えてください